

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム えださか作成日: 平成 29 年 6 月 14 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族の意見の反映	家族との関係がうまくいっているのに、面会の少ない家族にも、出来るだけ話し合う機会設け、ホームと家族が何でも話し合える関係を築き、家族とホームが共に協力して、利用者を支えていく体制をつくっていく。	職員が、家族と出来るだけ話し合う機会を設け、遠方の家族とも、コミュニケーションを図り、家族同士が交流出来る家族会を開き、家族間の人間関係とホームとの信頼関係を築き、利用者がいつまでも安心して暮らせるホームを目指していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが増加し充実してきたので、会議の内容や議題、方向性を検討し、ホームの繁栄だけではなく、参加委員にとっても介護の知識や情報を習得する場として、役に立つ運営推進会議を開催していく。	会議の中で研修会やレクレーション等の行事を採り入れ、参加者が利用者と一緒に楽しいひと時を過ごしてもらい、利用者の生き甲斐に繋げ、参加委員がホームに貢献できる環境と、また参加したくなる運営推進会議を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。